

【目標】	
<ul style="list-style-type: none"> ○所定外労働時間の削減 ・平成25年3月末日までに現在の10%削減を目指す ○平日の家族(子ども)とのコミュニケーション時間の増加 ・社員調査での回答10%増加(H23.4→H25.3)を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ○男性社員の連続1週間以上の育児休業(休暇)取得者数の増加 ・15%/年度上昇を目指す ○従業員満足度の向上 ・10%向上(H23.4→H25.3)を目指す

	事業名	内容	指定委員会からのコメント
評価すべき 優れた点	業務の見直し事業	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員ニーズ及び満足度調査の実施 ・経営者・幹部層の「働き方」見直しに関するインタビューと社内PRの実施 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿って着実に目標を達成できたことは評価できる。 ・ワークライフバランスに対する社内意識の向上が見られることは評価できる。 ・ITを使ったモデルとして他企業への波及が期待できる。
	多様な働き方実現事業	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅勤務制度の拡大導入 ・タブレット端末を使用したペーパーレス会議の実施 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・自社の専門性を活かし、IT機器を利用しながら働き方改革を進めたことは評価できる。 ・在宅ワークの目的を「通勤時間の節約」と明確化したことも分かりやすく評価ができる。
指定委員会からのコメント			
助言・提案等	【目標達成】 時間外削減、男性の育休についての目標が達成できなかったことの原因や背景を分析し、中長期的に取り組む方策を整備してほしい。		
	【多様な働き方実現事業】 ・IT機器の導入により生産性の向上が期待される面もあるが、それをいかに活用し勤務時間の削減につなげていくかという点にも配慮して改革を進めてほしい。 ・ITだけでなく働き方に対する考え方を全社員を広めてほしい。		
	【他社への普及】 リモートワーク環境整備の成果を世の中に広めてほしい。		

《注釈》
<ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーレス会議…パソコンやタブレット端末等を使用することにより紙の資料を用いない会議のこと。